

チームでも個人でもNo.1



プロバスケットボール・Bリーグのユースチームの大会、B.LEAGUE U15 CHAMPIONSHIP 2021で初優勝し、個人ではMVPを獲得した永里叶多さん(下恵土在住、大会出場時は美濃加茂中3年)が、4月8日、喜びの報告に来てくれました。

名古屋ダイヤモンドドルフィンズU15でキャプテンを務めていた永里さんは「支えてくれたコーチ、仲間、家族のおかげで結果を残すことができた。この春入学した美濃加茂高校でも、勉強と部活を両立できるよう努力したい」と力強く語りました。

「コロナ退散」を祈念して

4月11日、川合の青木神社で行われた「春の大祭」で、「川合の悪魔払い獅子」と呼ばれる獅子舞いが奉納されました。女性らしい動作や鈴と幣ぬさを操るジャグリングのような動作などで、「疫病をはらい鎮める」という祈りが込められた獅子舞いとされています。

新型コロナ感染防止のため、今年は神事と獅子舞いを関係者のみで行った「春の大祭」。地元の人によって受け継がれてきた伝統を、来年はみんなで見物できますように。



安全安心のために

災害時に備えた協定を新たに2件、締結しました。

【4月15日】

新晃薬品株式会社と「災害時における医療材料等の供給に関する協定」を結び、災害が発生した場合に、避難者の健康被害軽減や感染症対策に必要な医療材料の供給などがより円滑に行うことができるようになりました。

同社代表の山本忠義さんは「今まで以上に地域貢献できることを嬉しく思う」と話しました。



【5月14日】

ケアメディカルジャパン株式会社と「災害時における要配慮者(在宅酸素療養者)の支援協力に関する協定」を結び、災害が発生した場合に福祉避難所で在宅酸素療養者が酸素機器を使用できるようになりました(可児川苑に4台設置)。

同社代表の山田英俊さんは「福祉避難所の有効利用と要配慮者の支援の課題解決につながれば」と話しました。